

2025 年 10 月 1 日

高次救命治療センターの外来診療あるいは入院診療を受けられた患者さんへ

「病院前救急診療に関連した外傷症例の輸血治療に関する 既存情報を用いる後方視的観察研究」への協力をお願い

高次救命治療センターでは、下記のような診療を受けた患者さんの情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象：2015 年 1 月 1 日～2024 年 12 月 31 日の間に、当科において、外傷に対する治療を受け、かつ輸血療法を受けた方

研究期間：研究機関の長の研究実施許可日～ 2029 年 12 月 31 日

研究目的・利用方法：

多発外傷をはじめとする外傷急性期治療など、出血性ショックを伴う症例において病院前救急診療としてドクターヘリやドクターカーが出動することがあります。この場合来院後に輸血を要することが多いですが、通常の消防の評価と比較して、本来医療従事者を現場に送り込むドクターヘリやドクターカーのシステムでは、事前に得られる患者状態がより正確に把握できるため、迅速な輸血戦略の開始に寄与していると考えられます。

この研究では、当院で加療を行った外傷患者のうち輸血を要した症例において、ドクターヘリが病院前で接触したかどうかで輸血の開始や予後が変わったかどうかを検討するものです。

研究に用いる試料・情報の項目：これらはすべて日常診療で収集される項目です。

年齢、性別、既往歴、内服薬、傷病名、Injury severity score、予測死亡率、ICU 入室期間、人工呼吸器装着期間、入院期間、患者転帰、手術内容、治療合併症

受傷時間、搬送時間、来院時間、輸血開始時間、輸血量

血液検査：白血球数、ヘモグロビン、ヘマトクリット、血小板数、フィブリノーゲン、D-dimer、FDP、PT-INR、

生化学検査：総タンパク、アルブミン、AST、ALT、LDH、Na、K、Cl、Ca、Cr、BUN、BUN/Cr 比

研究に用いる試料・情報の利用を開始する予定日： 2025 年 10 月 3 日

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究の内容や研究結果等について質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としないので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、

岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会において審査、承認され、研究科長・病院長の許可を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び岐阜大学に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

研究責任者

岐阜大学医学部附属病院 高次救命治療センター
氏名：三宅 喬人

連絡先

岐阜大学医学部附属病院 高次救命治療センター
電話番号：058-230-6448
氏名：三宅 喬人

【苦情窓口】

岐阜大学医学系研究科・医学部 研究支援係
〒501-1194
岐阜県岐阜市柳戸 1 番 1
Tel：058-230-6059
E-mail：rinri@t.gifu-u.ac.jp